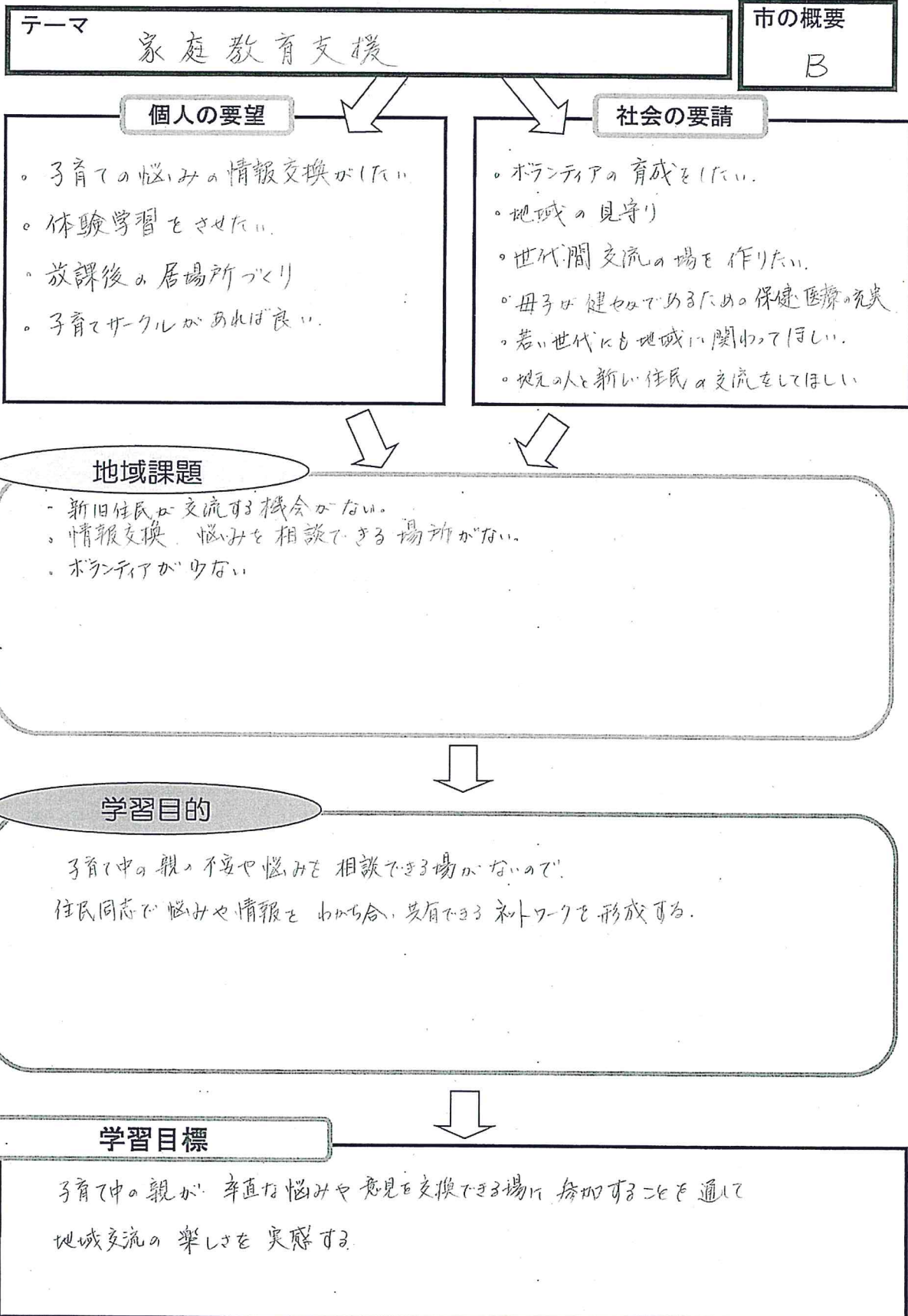


# 学習プログラム開発をしよう

シートA (記入用)

(D) グループメンバー ( )



(1) グループメンバー ( )

1 学習目的

子育て中の親の不安や悩みを相談できる場がないので  
住民同士で悩みや情報をわかち合い共有できるネットワークを形成する

2 学習目標

子育て中の親が卒直な悩みや意見を支援できる場に参加することを通して  
地域交流の楽しさを実感する

3 プログラム名

暮ることパレットイッチ (採・作・食)

4 対象・定員

親子 15組 (未就学児)

5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

1,000円 (保険料込)      2回 お茶とお菓子代、招簡カード用紙  
2回 食材(食パン、ヨーグルトなど)

6 事前に必要な知識や準備物

軍手、エプロン

7 留意点

・農家と事前打合せ      安全確保

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
第1回 5/10 13:00 5 16:30	とって フック パレット いちご ジャム	◎ 。いちご農家さんに栽培方法など 話を聞く。 。親子と地域の方とでいちご狩り 。ジャム作り	。いちご農家 。地域の女性会 。地域の託児 ボランティア	。パレット畑 。公民館 調理室	インタビュー
第2回 5/17 10:00 ? 12:00	考えてみよう いちごジャム レシピ	◎ いちごジャムを使ったデザート のレシピを考える。 最初 親子と地域の女性会の自己紹介 → 親子別々になって親はレシピ作り 託児してもらう  交流タイム お茶をのみながら 親子・地域の女性会・託児ボランティア も交えて、月々の育児の悩みを話す。 託児ボランティアの人から子育てとま つ結びしてもらう	地域の女性会  。託児ボランティア 。地域の託児 ボランティア (3回目いちご農家 のカード作り)	公民館 会議室  和室	アンケート
第3回 5/24 11:00 ? 13:00	ぱれっと いちごで おもてなし	◎ いちごジャムをつけてデザート 地域の方とフックで食べる  交流タイム 地域いちご農家を招待 集合写真 公民館利用 年3回程度 地元特産品 いちご以外の食材をも 企画し継続していく この講座をきっかけに子育てサークルの 立ち上げを期待できる	地域の女性会 いちご農家 託児 ボランティア	パレット公民館 調理室  食べる時 和室	アンケート

- 。地元特産品 いちご以外の食材でも企画し継続していく。
- 。この講座をきっかけに、子育てサークルの立ち上げを期待できる。